

各 位

上場会社名	株式会社 ヨシタケ
代表者	代表取締役社長 山田 哲
(コード番号)	6488)
問合せ先責任者	取締役経理部長 島 勝彦
(TEL)	052-881-7146)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月20日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせするとともに、平成23年3月期1四半期において特別損失が発生する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,780	160	230	160	24.42
今回発表予想(B)	2,900	200	230	110	16.79
増減額(B-A)	120	40	0	△50	
増減率(%)	4.3	25.0	0.0	△31.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	2,634	81	208	167	25.61

平成23年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,440	90	230	190	28.99
今回発表予想(B)	2,530	110	240	160	24.42
増減額(B-A)	90	20	10	△30	
増減率(%)	3.7	22.2	4.3	△15.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	2,300	22	228	197	30.17

修正の理由

1. 業績予想の修正理由

(1) 第2四半期累計期間

売上高は計画をやや上回って推移しており、営業利益も前年同期を上回る見込みであります。また、経常利益につきましては保有する外貨が大幅な為替変動の影響を受け、51,217千円の為替差損が発生しましたものの、当初予想なみとなる見込みであります。しかしながら、遊休土地にかかる減損損失および資産除去債務に関する会計基準適用時における影響額を特別損失にて計上する予定としており、四半期純利益は当初見通しを下回る見込みであります。

(2) 通期

特別損失を計上する見通しではありますが、売上高は計画をやや上回って推移しており、通期の業績予想につきましては据え置きといたします。

2. 特別損失の計上

(1) 減損損失

当社が保有する土地の内、遊休土地につきまして取得原価と時価との間に差額が生じたため、減損損失を計上する見込みであります。計上を予定しております減損損失の金額は24,748千円であります。

(2) 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額

平成20年3月31日付「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号)および同適用指針(企業会計基準適用指針第21号)の適用に伴い、期首時点で発生する影響額を特別損失として計上する見込みであります。これは、当社が賃借にて使用する営業店事務所における賃貸借契約終了後に見込まれる原状回復費用や自社所有建物について将来の解体時に見込まれる「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」による廃材のリサイクル費用などであり、計上を予定しております資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額は25,423千円であります。

※上記に記載した業績予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって上記予想数値と異なる場合があります。

以上